

＜聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院を受診された患者さんへ＞

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自分あるいはご家族の診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、2026 年 9 月 30 日までに後述の問い合わせ先までご連絡ください。解析対象から除外いたします。なお、お申し出がなかった場合は、本研究に診療情報を利用させていただきます。

本研究は聖マリアンナ医科大学生命倫理委員会（臨床試験部会）にて審議され学長の許可を得て実施しております。

研究課題名：腎領域薬薬連携研修会が腎機能関連疑義照会率に与える影響

① 研究の目的・意義

高齢化の進展に伴い、腎機能が低下した患者さんに対する薬物療法の適正化は重要な課題となっています。特に、保険薬局薬剤師が腎機能を考慮して処方内容を確認し、必要に応じて医療機関へ疑義照会（**薬局の薬剤師が、処方された薬の量や使い方、安全性などについて確認が必要と判断した場合に、処方した医療機関へ問い合わせること**）を行うことは、薬物関連有害事象の予防に重要です。

当院では、地域の保険薬局薬剤師との連携強化を目的として、腎領域に関する薬薬連携研修会（**病院の薬剤師と地域の薬局の薬剤師が連携し、患者さんが安全に薬を使用できるよう、薬物療法等について学ぶ研修会**）を実施しています。本研究では、研修会の実施前後で、保険薬局から当院へ寄せられた腎機能関連の疑義照会件数や内容がどのように推移したかを明らかにし、今後の薬薬連携活動の改善に役立てることを目的としています。

② 研究の対象となる方

2021 年 10 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの期間に、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院で院外処方せんが発行され、保険薬局（**医療機関から発行された処方せんに基づいて薬を調剤する、いわゆる調剤薬局**）から当院へ疑義照会が行われた患者さんを対象とします。

③ 研究実施期間

承認後から 2027 年 3 月 31 日まで

対象となる情報の期間は、2021 年 10 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までです。

④ 研究に用いる情報

本研究では、通常診療および薬剤部業務の過程で作成された既存の記録を用います。新たな検査、投薬、来院依頼などは行いません。使用する主な情報は以下の通りです。

- ・疑義照会が行われた年月
- ・対象診療科
- ・対象薬剤分類

- ・疑義照会内容の分類
- ・処方変更の有無
- ・月別院外処方せん枚数
- ・月別全疑義照会件数
- ・月別腎機能関連疑義照会件数

解析用データには、患者さんの氏名、患者 ID、生年月日、住所、電話番号など、個人を直接特定できる情報は含めません。また、研究結果は集計データとして取り扱い、個人が特定される形で公表されることはありません。

⑤ 研究の方法

薬剤部に保管されている疑義照会記録および病院情報システムから取得した院外処方せん枚数等を用いて、月別の腎機能関連疑義照会件数および疑義照会率を集計します。

また、腎領域薬薬連携研修会の実施時期と照らし合わせ、研修会実施前後で腎機能関連疑義照会の推移に変化がみられるかを統計学的に検討します。

⑥ 個人情報の取り扱い

本研究では、解析用データセットに患者さんを直接特定できる情報は含めません。研究に用いる情報は、研究責任者および研究分担者のみが取り扱い、パスワードを設定した薬剤部内の PC に保管します。

研究結果は、学会発表または論文投稿等により公表する可能性があります。その際も個人が特定される情報は一切公表しません。

⑦ 研究対象となることを希望されない場合

本研究への情報利用を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。ご連絡をいただいた場合には、可能な限り当該情報を研究対象から除外します。

なお、研究への参加を希望されない場合でも、今後の診療や薬剤部業務において不利益を受けることはありません。

ただし、すでに個人が特定できない形で集計・解析され、学会発表または論文等で公表済みの結果については、個別に除外できない場合があります。

⑧ 研究結果の公表について

研究結果は、学術雑誌や学会等で発表される予定です。

その場合も、個人を特定できる情報は一切含まれませんのでご安心ください。

⑨ 問い合わせ先・相談窓口

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 薬剤部

住所：〒241-0811 神奈川県横浜市旭区矢指町 1197-1

電話：045-366-1111（代表） 内線番号：8453

対応時間： 平日 9:00～17:00

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

研究責任者：多田 純平・薬剤部・係長